

2019 シーズンにおける 7 イニング制の導入について

先般、世界野球ソフトボール連盟は、野球の国際大会の一部で 7 イニング制の導入を決定しましたが、周知のとおり、野球の試合時間の長さについては、従前より、国内外で様々な議論が展開されてきました。

当リーグにおいても、生活スタイルが多様化する中、また、野球人口が減少する中で、野球という競技を広く普及・振興していくためには、試合時間の短縮に努めることが必要であると考えて協議を重ね、「試合スピードアップのための励行事項」を定め、イニング間の時間厳守、タイムの回数制限、全力疾走による攻守交替、速やかな投手交代、審判に対する抗議の制限などの施策を実践して参りました。

しかしながら、当リーグ公式戦における 2018 年度の平均試合時間は 2 時間 57 分となっており、抜本的な解決には至っていない、というのが現状です。

また、近年、記録的な暑さが続く中、夏場の屋外スポーツのあり方も問われています。

高い湿度の中、時に体感温度が 50 度近くとなる炎天下でプレーを行う選手やジャッジをする審判員の安全はもとより、日よけの設置が不十分な地方球場でご観戦頂く皆様の安全も考慮の上、熱中症対策を進めることも急務となっています。

こうした現状に鑑みて、四国アイランドリーグ plus では、所属 4 球団の理解、協力の下、すでにマイナーリーグや独立リーグにおいて一部 7 イニング制が導入されているアメリカにおけるルールを参考に、別紙に定めるルールに基づき、2019 シーズン公式戦において、一部の試合で 7 イニング制の導入を決定致しました。

なお、育成を主眼とする当リーグの存在意義を考えると、個々の選手の出場機会の減少についても考慮が必要となることから、従前、約 2 か月あった前期日程と後期日程の中断期間を 1 か月に短縮した上、公式戦の試合数を全体で 4 試合増やすことでバランスを図りました。また、当リーグの選手たちにとって、貴重なアピールの機会となる福岡ソフトバンクホークス、読売巨人軍との定期交流戦については、7 イニング制の対象試合から外しました。

さらに、スタジアムでお客様により多様な楽しみ方をご提案できるよう、各球団が工夫を凝らし、試合時間の短縮により生まれる余剰時間におけるエンターテインメント性の向上に努めて参ります。

7 イニング制の導入に関しては様々な見解が交錯し、当リーグとしても、今回の取り組みが唯一の正解であるとは考えていませんが、まずは、しっかりと実証を行い、検証を重ねることで、野球界の発展に貢献できればと考えておりますので、ご理解の上、引き続き、ご声援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

四国アイランドリーグ plus
理事長 坂口 裕 昭

【7 イニング制の導入試合に関するルール】

1. 対象試合

なお、福岡ソフトバンクホークス、読売巨人軍との定期交流戦については、本ルールから除外し、全て9イニング制で行う。

- (1) 雨天中止試合の代替試合
- (2) ダブルヘッダー開催時は両試合とも7イニング制で行うものとする。
- (3) 上記(1)、(2)のほか、以下の指定試合を7イニング制で行うものとする。

■愛媛ホーム試合

- ① 7月29日(月) 愛媛ー徳島 13:00 川之江
- ② 8月1日(木) 愛媛ー高知 13:00 新居浜
- ③ 9月1日(日) 愛媛ー香川 13:00 城の台

■香川ホーム試合

- ④ 7月15日(月祝) 香川ー徳島 13:00 志度
- ⑤ 8月8日(木) 香川ー高知 18:00 レクザムBP丸亀
- ⑥ 8月22日(木) 香川ー愛媛 18:00 レクザム

■高知ホーム試合

- ⑦ 7月15日(月祝) 高知ー愛媛 13:00 四万十
- ⑧ 7月23日(火) 高知ー徳島 18:00 高知
- ⑨ 7月28日(日) 高知ー香川 13:00 大方

■徳島ホーム試合

- ⑩ 7月28日(日) 徳島ー愛媛 13:00 三好
- ⑪ 8月3日(土) 徳島ー香川 13:00 蛇王
- ⑫ 8月22日(木) 徳島ー高知 18:00 JAバンク徳島

2. ルールについて

公認野球規則 7.01 正式試合 (a) 【例外】 第2文に基づき、公認野球規則で9回とあるのを7回と置きかえるほかは、勝投手・敗投手の決定(公認野球規則 9.17)などを含め、すべて公認野球規則に従うものとする。

〈 参照 〉

公認野球規則 7.01 正式試合 (a) 【例外】

マイナーリーグは、ダブルヘッダーのうちの1試合またはその2試合を7回に

短縮する規定を採用することが許される。

この際、本規則で9回とあるのを7回と置きかえるほかは、すべて本規則に従うべきである。

3. 規定打席・規定投球回数について

規定打席・規定投球回数については、上記2のルールに則り、現行ルールを維持するものとし、規定打席は、所属球団の試合数 \times 2.7、規定投球回数は、所属球団の試合数 \times 0.8とする。

以上